

◆女性医師等の勤務継続支援・復帰支援 (東北大学)

■【若手・女性医師支援(女性医師アソシエ)】



周産期を希望する女性医師が勤務施設や勤務形態にかかわらず所属できる【女性医師アソシエ】を立ち上げ、女性医師が働きやすい労働環境や勤務形態がどのようなものか、ニーズ調査を実施。その結果をもとに、業務分担推進のための職員の雇用、勤務形態の変更改善など、勤務復帰支援のため、病院のハード面、ソフト面双方の改善を図っている。

■【事業の効果・成果】

【女性医師アソシエ】からの要望のもと、業務分担推進のためメディカルクラーク3名、臨床心理士1名を雇用し、周産期業務効率化を行った。これにより、産休・育休取得後、各人の実情に合わせた復帰がスムーズに行われるようになった。また、女性医師育児短時間勤務者を21～23年度にそれぞれ2名～3名雇用したほか、産休・育休取得後、これまで2名が職場復帰、1名が大学での研究業務に復帰しており、23年度は24年1月に1名が職場復帰している。

取組概要及び中間評価結果

<総合評価結果>

評価	総合評価基準	件数	大学名	平成24年度補助金額への反映
S	順調に進捗しており、現行の努力を継続することによって当初目的を十分に達成し、当初目標を上回る効果・成果が期待できると判断される。	1件	東北大学	減額なし